



【釧路町立別保中学校 学校だより】令和7年6月30日発行 No. 3

〒088-0603 釧路郡釧路町別保南2丁目44番地1 TEL:0154-62-2019



《 校 訓 》

未来を拓く強い意志

《学校教育目標》

- 自主性をもち学び続ける生徒
- 自らを律し広い心をもつ生徒
- 心身を鍛え人生を切り拓く生徒



日	曜	主 な 行 事
1	火	全校朝会 町研一斉部会 諸費納入 ALT
2	水	3年やまのべ発表会
3	木	
4	金	町スクールカウンセラー来校日
5	土	中体連（バレー部）
6	日	中体連（バレー部） 別保神社祭
7	月	体育祭練習開始（ジャージ登校） 道スクールカウンセラー来校日
8	火	体育祭練習 諸費納入 ALT
9	水	体育祭練習 校内支援委員会
10	木	体育祭総練習
11	金	体育祭
12	土	釧根地区バドミントン予選会
13	日	
14	月	体育祭予備日 学習相談週間～7/18
15	火	諸費納入 ALT 常任委員会
16	水	3年租税教室
17	木	道みんの日 評議会（8月定例・体育祭反省）
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	海の日
22	火	大掃除 ALT 非行防止教室 町スクールカウンセラー来校日 夏休み課題・テスト範囲提示
23	水	長期休業前全校集会 4時間授業（給食あり）
24	木	夏季休業開始～8月21日（木）まで
25	金	【夏休みの学習会「中止」のお知らせ】 校舎改修工事を夏休み中に実施するため、夏休み学習会を今年度も「中止」いたします。 【学校閉庁日のお知らせ】 8月12～15日は学校閉庁日のため、教職員が不在となります。緊急時の連絡は釧路町教育委員会（62-2215）までお願いします。
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

※発行日時点の予定ですので、変更する場合があります。

7月17日は「北海道みんなの日（道みんの日）」

校長 藤 田 崇 充



遠矢にある釧路町公民館に行ったことがありますでしょうか？1階の一角に写真にあるような展示コーナーがあります。展示の表題に『アイヌ通送人 吉良平治郎』～アイヌ・ネノアン・アイヌ～とあります。通送人とは、今の郵便配達員を指します。吉良平治郎とはどのような人物なのでしょうか。吉良平治郎さんは、北海道釧路町出身のアイヌ民族で、郵便通送人（郵便配達員）として命を懸けて働いた方です。その生涯を、以下の3つの視点で分けてまとめてみます。

1 生い立ちと背景

1886年に釧路町桂恋コタンで生まれ、父の死後、母の再婚により父方の叔母によって育てられました。15歳のときリウマチと思われる高熱で左手と左足に麻痺を患いましたが、その後の訓練で少しずつ動けるようになり、厳しい環境の中で自立していきました。

2 殉職までの責務感

1922年、釧路郵便局の臨時通送人として雇われました。採用3日目に暴風雪の中、昆布森郵便局へ郵便を届ける途中、17kgもの郵便物を守るため、自身の着ていたマントで包んで雪中に埋めた上で、最後の力を振り絞り救助を求めようとした。

3 功績とその影響

命を懸けた職責遂行により、日本中でその責任感と献身が報道され、多くの人々に感動を与えました。また、彼の物語は修身（今の道徳）の教科書にも掲載され、記念碑（宿徳内にあります）が建てられるなど後世に語り継がれています。

吉良さんの行動は、責任感と献身の象徴として深く尊敬されています。

さて、タイトルにもあるように7月17日は「北海道みんなの日（道みんの日）」です。北海道の価値を見つめ直し、これからの北海道を考える日として、平成29年3月31日に条例が公布されて施行されました。今年で9回目となります。何故この日になったのかというと、明治2年に松浦武四郎が明治政府に蝦夷地に代わる新しい名称として「北加伊道」を提案した日を記念したのだということです。北海道は、明治以降に本格的に開拓が進められて既に150年以上の歴史があります。北海道の歴史は浅いと言われますが、150年というと日本史上では鎌倉時代がほぼ同じ期間となります。それなりに歴史を重ねてきています。今回は、釧路町にゆかりのある歴史上の人物として吉良平治郎さんについてまとめてみました。全6話にまとめられたアニメもあるそうなので、これを機会に私も是非見たいと思います。ご家庭でも機会があれば北海道の歴史・文化に触れて考える夏にしたいだけだとありがたいです。

少年の主張釧路町大会

5月31日（土）、少年の主張釧路町大会が釧路町公民館で開催されました。町内の中学生8名が参加し、本校からは2名の生徒が代表として、自らの体験や思いを踏まえた発表をしました。緊張していたと思いますが、堂々と発表する姿は素晴らしかったです。

- 鈴木さん（2年） 『言葉がもつ重み』奨励賞
○房田さん（3年） 『インターネットの扱い方について』優秀賞



2年生の宿泊研修が終了

6月5日（木）～6日（金）の2日間、阿寒湖畔において宿泊研修を実施しました。『宿泊研修を積極的に取り組み、仲間と共に全力で楽しもう』のスローガンの下、充実した活動を実施することができました。

日常の生活から離れて、友だちや先生方と一緒に長い時間を過ごすことで、お互いに新たな良さを感じたり、絆を強くしたりすることの大切さが実感できる研修となりました。

- 【1日目】アイヌ古式舞踊鑑賞→ウォークラリー→阿寒湖遊覧船乗船（マリモ展示観察センター見学）→ナイトウォーク（カムイルミナ）
【2日目】ボッケ散策・マリモ製作体験→自主研修



別保中生の活躍！

【バドミントン部】釧路地区中体連 6月28日（土）29日（日） 釧路町総合体育館

- 男子団体 1回戦敗退 1-2 vs 散布中
男子シングルス 1回戦敗退 田村（2年） 藤野（2年）
2回戦敗退 安彦（3年） 3回戦敗退 竹島（1年）
男子ダブルス 1回戦敗退 河野・三浦（共に3年）
井口（3年）・佐藤（2年） 上田（3年）・石井（2年）
女子シングルス 1回戦敗退 北 鍋久保 和田（全て2年）
2回戦敗退 鈴木（2年）

【美術部】昨年度の活動が認められ北海道共同募金会から表彰状と記念品をいただきました。



「いじめの把握のためのアンケート調査」実施

いじめの早期発見、早期対応を図るためのアンケート調査を実施しました。調査項目には「嫌な思いをしたことがありますか」との設問があり、11名の生徒が「嫌な思いをしている」と回答しており、個別に事情を聴き、担任や学年団を中心に組織的にその解消にあたっています。

設 問	回 答	1回目
○嫌な思いをした時、誰に相談しますか？	「誰にも相談しない」	2名
○『いじめ』はどんな理由があっても許されないことだと思いますか？	「そう思わない」	0名
	「よくわからない」	2名

今回の調査では、「いじめは許される」と回答した生徒は本校では「0（ゼロ）」でした。今後は、釧路管内地域いじめ問題等対策連絡協議会における以下の重点のもと、いじめ問題への対応を進めます。

重点1 「いじめの積極的な認知と「いじめ見逃しゼロ」の徹底」

重点2 「児童生徒自らがいじめの防止に取り組む活動の推進」

これらは学校だけではなくご家庭での協力も必要とされるものです。今後ともいじめ問題への対応について、ご理解とご協力をお願いします。

「いじめ」の定義

児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係にある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているものをいう（「いじめ防止対策推進法」第2条）。

ご案内 第43回別保中学校体育祭

○日時：7月11日（金） ※予備日：7月14日（月）

生徒通常登校 8:20 まで 開会式 9:20～ 競技開始 9:40～ 閉会式 12:00～予定

○お知らせ

- ①生徒の給食はあります。 ※お弁当の必要はありません。
②生徒の総下校（下校バス発）は 13:10 発です。
③雨天等で延期する場合は、6:30 までに安心・安全メールで連絡します。
※詳細は6月27日付けの安心・安全メールをご覧ください。



お知らせ 熱中症対策にご協力をお願いします！

釧路町もようやく暑い季節となりました。そこで7月3日（木）から8月末日までは、儀式や集会を除き、暑い日はジャージ登校を可能とします。また、スポーツドリンクの持参やハンディ扇風機の持込みも可能とします。対応に迷う場合は、学校までお問い合わせください。

なお、夏場の学生服の着方については、改めて安心・安全メールで周知いたしますので、ご確認ください。

